

# 研究室ニュース

## 昭和42年度研究会報告

発表者および講題

第23回 5月12日

藤間繁義「エキュメニカル運動の黎明期における平和運動」

第24回 6月23日

八代 崇「ウィリアム・テンプルの聖餐論」

第25回 9月22日

木村信一「聖アダイ・聖マリのリタジーについて」

第26回 10月20日特別講演

中川秀恭「新約聖書における完全思想について」

第27回 11月15日

栗原貞一「悟り」——「仏教とキリスト教の領解」

第28回 1月23日

岡 精三「借景論について」

第29回 2月26日

小谷春夫「コールリッジの現代的意義について」

## 個人消息

山口光朔教授は、引続きカリフォルニア大学交換教授として在米中。

山内貞男助教授は、1カ年のドイツ留学を終え7月に帰国の予定。

小谷春夫講師は本年1月バンコックで開かれたEACC協議会に出席。

三辺清一郎教授は、昭和43年4月より八代学院大学学長に就任。